

# 原市小学校



140周年おめでとう集会

## ●140年の歴史を刻む原市小

6年 丸山まるやま 奏かなで

私たちの原市小学校は昨年6月に開校140周年を迎えました。全校児童で行った「140周年おめでとう集会」では、ゲストに本校出身でお笑いコンビの「ハライチ」の2人が登場し、小学校時代のことを話してくれました。また「信じていけば、夢は叶う」と私たちに向けてすてきなメッセージを送ってくれました。その言葉を胸に成長していきたいです。

また5・6年生は出し物として『せんねんまんねん』の詩をみんなで群読しました。他に『四季のメドレー』という四季にちなんだ4

曲をメドレーにしたものと『大きな古時計』をリコーダーで演奏しました。また『空高く』と『世界に一つだけの花』も合唱しました。どれも本番に向けてたくさん練習をしてきました。特に四季のメドレーは、本番ギリギリまで音がばらついてしまい必死で練習をしました。おかげで本番ではとてもきれいな音色の演奏ができました。この経験を生かしてこれからも頑張っていきたいです。

## ●あいさつ運動で笑顔の輪

計画委員会が提案した「あいさつ運動」は、朝の登校時に行われます。原市小では、ただあいさつするだけでなく、ハイタッチをするだけでなく、「おはようございます」と言います。ハイタッチをするので視線も上がり、目を見てあいさつができます。また先生方もあいさつ運動に参加してくれます。これにより先生と私たちの交流の輪も広がっています。

原市小学校は笑顔と活気にあふれたとてもすてきな学校です。



ハイタッチをしながらあいさつ

Ageo Primary school News

小学校発

# あげお ジュニア 通信

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものを紹介します。

# 大石小学校



## ●児童数・キンモクセイ・チャイム

6年 米村よねむら 美紀みき

大石小学校の児童数は989人と、上尾市内で一番多いです。朝会や集会で全クラスが集合すると、体育館はいっぱいになります。

校庭の真ん中には、樹齢100年を超える大石小のシンボル「キンモクセイ」がそびえ立ち私たちが見守ってくれています。初めは校庭の隅にあつたそうですが、校舎の建て替えや校庭を拡張するときにそのまま残したので真ん中になったそうです。

大石小学校のチャイムは他の学校と違って、校歌を使っています。「♪窓に吹く風♪」とチャイムが鳴ると、□ずさむ子もいます。

## ●校内音楽会

6年 秋山あきやま 遼果りょうか

大石小学校では平成24年度から校内音楽会が行われています。昨年は11月9日に行いました。第一部は全校児童で聞き合い、第二部では、保護者や地域の人たちに聞いていただききました。

私たち6年生は、合唱『大切なもの』と合奏『名探偵コナンのメイナーマ』を発表しました。練習

を重ね、心に残るすてきな思い出を作ることができました。

## ●児童会活動

6年 井川いかわ 真尋まひろ

大石小学校児童会は、学校をより良くするため「あいさつ運動」や「児童会新聞」の発行に取り組んでいます。

「あいさつ運動」は月2回、東門・南門・くじら門の各門で先生や保護者、地域の人たちと一緒にあいさつをしています。

「児童会新聞」も月2回発行しています。大石小学校の話題や世の中のニュースを記事にしたり、みんなに楽しく読んでもらうために、4コマまんがやクイズを載せたりして工夫をしています。

児童会目標は「けんかなしいじめなし やさしさをもってよい学校にしよう」です。この目標に向かつて、大石小学校をより良くしていきたいと思っています。



大石小のシンボル「キンモクセイ」



昨年の校内音楽会

Ageo Primary school News

※次回の「あげおジュニア通信」は、平方小学校と大谷小学校をご紹介します。お楽しみに…。